

2019年6月

お客様各位

網走信用金庫

2018年度（平成30年度）地域密着型金融の取組状況について

2018年度（平成30年度）における地域密着型金融の取組状況につきまして、以下のとおりご報告いたします。

1. ライフサイクルに応じたお取引先企業の支援強化

(1) 創業期における支援

- ・創業・新事業支援につきまして、当金庫全体で10先93.8百万円の実績となりました。支援先1先あたりの平均融資金額は9.3百万円であり、業種は飲食業、介護事業が多い傾向となっております。

(2) 成長期における支援

〔販路開拓支援〕

- ・信金中央金庫の優先出資者に配布される「優待カタログ」への掲載商品を求める企画、「旬彩カタログ」への掲載商品を求める企画に2社採用となっております。
- ・信金中央金庫主催の食品海外販路開拓商談会に3社参加しております。
- ・北海道東部6信用金庫で連携し、「東北北海道ビジネスマッチング2018“翔け海外へ”in帯広」を開催しております。
- ・信金中央金庫主催の「インバウンド商談会」に2社参加しております。
- ・当金庫営業店舗間（当金庫お取引先間）でビジネスマッチングを行っております。
- ・信金中央金庫による個別マッチングによる販路拡大支援を行っております。



〔東北北海道ビジネスマッチング2018〕

- ・2018年度（平成30年度）は上記の取組などにより、9先の販路開拓につながっております。

〔補助金申請サポート〕

- ・ものづくり補助金、先端設備導入計画、経営力向上計画などの申請サポートを実施しており、2018年度（平成30年度）の申請サポート実績は30先となっております。

〔産学連携サポート〕

- ・東京農業大学生物産業学部、北見工業大学と包括連携協定を結んでおり、両大学へ技術相談等を考えているお取引先企業の相談サポートを行っております。
- ・東京農業大学生物産業学部と連携して技術開発や商品化に取り組む企業を支援する「産学連携事業助成制度」を平成24年4月に設立しており、2018年度（平成30年度）までに累計10事業を採択しております。

(3) 転換期における支援

〔経営改善支援〕

- ・お取引先企業20先の了解のもと、定期的な訪問を行い、財務改善、安定経営に向けた経営改善支援に取り組んでおります。

〔外部専門家派遣〕

- ・お取引先企業の様々な課題に対し、外部専門家と連携するなか課題解決に努めており、北海道経済産業局無料専門家派遣制度「ミラサポ」、北海道よろず支援拠点、北海道信用保証協会経営改善支援事業等を活用しております。2018年度（平成30年度）は18項目の課題に対して専門家の派遣・相談を実施しております。

(4) 事業承継期における支援

〔事業承継支援〕

- ・道内13信用金庫と一般社団法人しんきん事業承継支援ネットワークで組織する「しんきん支援ネットワーク」にて、M&Aを含む円滑な事業承継対策の支援を行っております。
- ・2018年度（平成30年度）は50先に対し個別訪問（しんきん支援ネットワークなどの外部専門家、当金庫独自の個別訪問等）を行い、事業承継に関する課題解決に努めております。

2. 地域活性化へ向けた積極的な取組み

〔顧客向けセミナーの開催〕

- ・2019年（平成31年）2月、網走商工会議所との連携事業として、一般社団法人しんきん事業承継支援ネットワークの協力のもと、「事業承継セミナー」を開催しております。



〔人材確保支援〕

- ・2018年（平成30年）11月、パーソルホールディングス㈱（現：マイダス㈱）とお取引企業の人材に関する課題解決を目指して業務提携を行っております。

〔金融教育〕

- ・小学生・中学生に対する金融教育を実施しております。高校生に対してはクイズを通じて金融・経済に関する知力を習得してもらう「エコノミクス甲子園」オホーツク地区予選を北見信用金庫、遠軽信用金庫と連携し開催しております。



〔地域情報誌の発行〕

- ・網走信用金庫地域情報誌「地域の扉」を継続発行しております。これにより、当金庫営業エリアにおける様々な情報を発信し、活性化につなげる取組みを行っております。



〔網走信用金庫地域情報誌 地域の扉〕

以上